



第32回四万十川自然観察会

5月7日(土)約60名が参加し、「第32回四万十川自然観察会」が入田河川敷で開催されました。今回は環境省・高知県のレッドデータブックで絶滅危惧種に指定されている「マイヅルテンナンショウ」の生育状況の観察と、新しい個体に目印となる杭を立てる作業を行いました。今年の成長は少し遅めで、発見しづらい場所もありましたが、約600本の杭がなくなるほど多くの個体が発見されました。参加者は「今後も観察会に参加して、マイヅルテンナンショウの保護育成に協力していきたい。」と話していました。



樋門等の操作訓練



5月16日(月)に中村河川国道事務所後川出張所及び古津賀樋門において、出水期を前にした水防体制の強化を図るため、四万十川・後川両出張所及び事務所職員11名が参加し、出張所よりCCTV等を確認しながらの樋門遠隔操作や河川管理用通路に設置している情報コンセントを利用した映像配信の訓練を実施しました。



洪水対応演習



平成23年の出水期を控え、5月19日(木)に「洪水対応演習」を実施しました。本演習は、出水時に関係機関へ迅速かつ的確に情報伝達を行うことを目的に毎年、出水期前のこの時期に実施しています。演習を通して、連絡体制の再確認を行うことができました。関係機関の皆様におかれましては、本年も引き続きご協力をお願いします。

四万十川に関するお気付きの点や、お問い合わせは
中村河川国道事務所 計画課までお願いします。

TEL0880-34-7301

「四万十川ニュース」は、中村河川国道事務所HPIにも掲載しています。

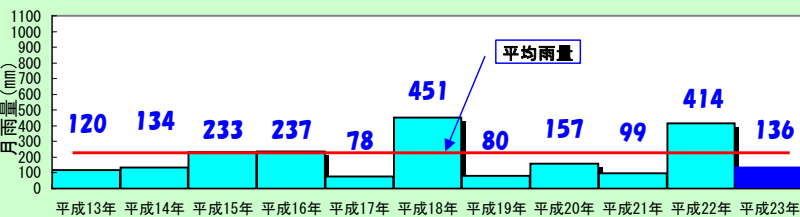
<http://www.skr.mlit.go.jp/nakamura/index.html>

4月の四万十川の様子



雨量データ

流域平均雨量(4月)

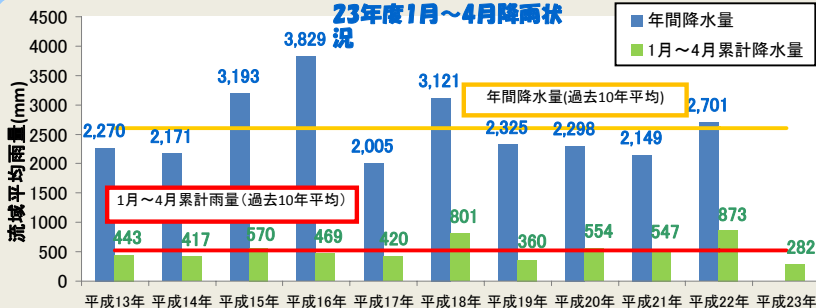


4月の四万十川流域平均雨量(136mm)は平年の7割程度の雨量です。

なお、過去10年間の平均雨量は200mmです。

※四万十川流域平均雨量については速報値です。

23年度1月~4月降雨状



今年の1月~4月までの累計降雨量は282mmで過去10年で最も小雨です。過去10年間をみると、1月~4月の期間に小雨の平成16年、平成17年、平成19年は台風や梅雨時期に大雨が発生しています。今年は特に小雨のため、今後大雨に注意が必要です。

四万十川の水位・雨量について

・水位・雨量情報電話サービス
 (0880-34-7321:4回線)

・PCサイト「川の防災情報」
<http://www.river.go.jp/>

・携帯サイト「川の防災情報」
<http://i.river.go.jp>

で確認出来ますので防災等に役立ててください。